

災害の軽減に貢献するための地震火山観測研究計画

マグマ系3課題合同研究集会

日時: 2016年1月5日(火)午後1時~6時

1月6日(水)午前9時~午後2時

会場: 国民宿舎レインボー桜島 2F <http://www.rainbow-sakurajima.com/>

	開始時刻	終了時刻	タイトル(仮)	講演者	座長
1月5日	13:00	13:05	挨拶	井口正人	大湊隆雄
	13:05	13:20	概要 桜島・口永良部島	井口正人	
	13:20	13:35	2015年8月15日桜島火山で発生した群発地震活動	為栗 健	
	13:35	13:50	2015年8月15日桜島地殻変動時の有村観測坑道伸縮計データの解析	内田 東	
	13:50	14:05	複合地盤変動観測によって2015年8月15日に検出された桜島への急速なダイク貫入	堀田耕平	
	14:05	14:20	水準測量によって測定された2015年8月15日の桜島火山におけるマグマ貫入イベントに伴う地盤上下変動	山本圭吾	
	14:20	14:35	桜島火山におけるマグマ活動発展過程の研究 雑微動解析による構造変化	大見士朗	
	14:35	14:50	鹿児島湾奥部における繰り返し海底地震観測	八木原 寛	
	14:50	15:05	桜島火山における反復地震探査を総括する	筒井智樹	
			休憩		
	15:20	15:35	大規模噴火を想定した鹿児島市街地におけるアンケート調査	多々納裕一	中道治久
	15:35	15:50	気象レーダー等を用いた桜島噴煙観測レーダー観測準備状況、測風ライダーによる上空の火山灰粒形分布の推定一	福井敬一	
	15:50	16:05	Mノンドマルチパラメータレーダによる噴煙柱の三次元解析	真木雅之	
	16:05	16:20	気象レーダによる定量的降灰量推定	高橋忍	
	16:20	16:35	ライダー観測による火山灰観測手法開発に関する基礎的研究	日向 洋	
	16:35	16:50	桜島大正噴火時の地震の再調査	緒方 誠	
	16:50	17:05	阿蘇火山2014年11月噴火前後の微動活動と地殻変動について	大倉敬宏	
17:05	17:20	阿蘇火山2014年11月噴火前後の磁場変化再解析	宇津木 充		
17:20	17:35	阿蘇山で発生したマグマ水蒸気爆発一2015年9月14日と10月23日の噴火事例一	横尾亮彦		
17:35	17:50	阿蘇火山中岳における2015年9月14日噴火とその噴出物	宮縁育夫		
	18:00		懇親会 会費5000円		
1月6日	9:00	9:15	桜島火山2012年7月24日南岳山頂火口噴出物の石基組織の特徴とその意味	松本亜希子	大倉敬宏
	9:15	9:30	桜島歴史時代噴火のメルト包有物含水量	中村美千彦	
	9:30	9:45	口永良部島火山における繰り返し水準測量	山本圭吾	
	9:45	10:00	口永良部島火山噴火に伴う地震・空振エネルギーについて	中道治久	
	10:00	10:15	口永良部島の2014年以降の二酸化硫黄放出率の推移	森 俊哉	
	10:15	10:30	無人ヘリによる口永良部観測	大湊隆雄	
	10:30	10:45	伊豆大島の坑井センサー引揚げについて	森田裕一	
	10:45	11:00	2011年新燃岳噴火にともなう火山灰雲の再現と検証	橋本明弘	
			休憩		
	11:10	11:25	火口近傍観測データからみた浅間山2015年6月16日微噴火	大湊隆雄	中道治久
	11:25	11:40	浅間山における土壌ガス放出率観測	森田雅明	
	11:40	11:55	精密水準測量による上下変動から考察する火山活動推移予測 最近の御嶽・浅間	木股文昭	
	11:55	12:10	海外火山調査	市原美恵	
		昼食			
13:00	14:00	総合討論		中道治久	
ポスター発表(両日)	No.1	新燃岳・空中磁気		小山崇夫	
	No.2	Volcanic Eruption Detected by Weather Radar under Rainfall Condition		Yura Kim et al.	
	No.3	Volcanic Ash Parameters Required for Quantitative Ash Fall Estimations		Sung-Ho Suh et al.	